令和４年５月１９日

農業改良普及課
　技術経営指導関係グループ班長　様
関係各位

農業総合試験場
普及戦略部技術推進室
（作物担当）

2022 Aichi 麦作管理支援情報　第５号

○農総試（長久手市）の観測では、気温は４月第２、３、５、６半旬に平年より上回り、４月第４、５月第１、２半旬は下回りました。

○これを受け、５月 17 日以降の気温が平年並みに推移した場合、成熟期は、「きぬあかり」「ゆめあかり」とも、4/10 までの出穂では平年に比べ２～４日早く、それ以降は平年並みか 1 日遅いと予測しています。

○予測値を目安として、ほ場での小麦の生育状況を観察し、今後の気象に留意し、適期収穫に向けた準備をお願いします。

○ムギ類赤かび病の発生ほ場率は、過去 10 年間で最も高く、発病穂率は昨年に次いで過去 10 年で２番目に高くなっています（４月 28 日付令和４年度病害虫発生予察注意報第１号（ムギ類赤かび病）、５月 12 日付麦類赤かび情報第２号）。被害拡大防止のため、収穫時期に留意しつつ、上記情報を参考にして、防除指導をお願いします。また、多発ほ場においては、収穫を最後とし、別収穫・別荷受けをすすめてください。

添付資料：令和４年産麦生育診断情報（第５報）愛知農総試作物研究部作物研究室発行

連絡先：農総試普及戦略部技術推進室　電話 0561-62-0085　内線 344

情報提供先：農業経営課技術調整Ｇ、園芸農産課稲・麦・大豆Ｇ、各農業改良普及課技術指導関係Ｇ、農業大学校、環境基盤研究部病害虫防除室、同病害虫研究室、作物研究部作物研究室、同水田

利用研究室、山間農業研究所稲作研究室、愛知県経済農業協同組合連合会、愛知県農業会議、愛知県農業協同組合中央会、愛知県農業共済組合、愛知県米麦振興協会、愛知県製粉協会